

# 遊覧船事故を想定した連携訓練を実施

当消防本部潜水救助隊は、9月7日に砺波市庄川町小牧地内の小牧ダム湖面において遊覧船運航会社との連携強化及び救助方法の共通認識を構築することを目的として実動訓練を実施しました。

本訓練は、事前に遊覧船の構造及び避難設備等の確認を行うとともに想定訓練では運航会社による船舶無線を活用した迅速な情報伝達と119番通報、潜水救助隊による関係者への情報聴取とドローンを活用した現場状況の確認、消防救命ボートで落水者及び遊覧船内に取り残されている乗客の救出訓練を行いました。

今後も定期的に訓練を実施し、有事に備えて迅速、安全、確実な救助活動を行うために連携強化に取り組んでまいります。



ドローンを活用した情報収集



車内大型モニターで現場の状況確認



落水者の救出



救命ボートと遊覧船の固定作業



乗客の救出（船舶の避難器具を活用）



救命ボートで乗客の搬送

砺波地域消防組合消防本部潜水救助隊

(令和4年9月7日)